

(別紙3)

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	リカバリー池新田			
○保護者評価実施期間	6年 7月 1日 ～ 6年 7月 15日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	16	(回答者数)	12
○従業者評価実施期間	6年 7月 1日 ～ 6年 7月 15日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5	(回答者数)	5
○事業者向け自己評価表作成日	6年 7月 1日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的にやっている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	・室内が広いので活動がやりやすい、また会議室を活用することでクールダウンを行える、すべての部屋に見通しがきく	・広い室内で伸び伸びと体を動かす事が出来る ・保護者も参加できる夏祭り等のイベントを開催している	・感覚統合運動など、個々の体強を図りたい
2	・木工工作を行える、元木工屋が居る為、普段使う事のない木工用の機械を使い工作が行える	・木工工作を行う事により、廃材等の活用や木のぬくもりを知ってもらい、指先の動きや力加減など、将来を見据えた、作業につながる活動を行っている	・生活の為の基礎的な事を覚える活動につなげていく
3	・市営のプールで泳ぐや、海で行う活動を行っている	・B＆Gの企画に参加し、海でカヌー体験や体育館で他事業所と遊んだり、健常児と交流をもつ様になっている。	・安全面での、配慮を怠らず楽しい時間を作りたい

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・児童の年齢層が広いため活動が偏りがちになる	・高等部の児童が多く、低学年が少ない	・活動の内容を個別に少し変えてみる 例えば、成長にあわせ、高等部の児童にはハサミやカッターを使う工作 低学年の児童には両面テープの端を予め折って置くなど
2	・児童の元気が良すぎる	・学校が終わり、気持ちが開放的になっている	・始まりの会では静かに聞く、自由時間はいっぱい遊ぶなどのメリハリを付ける
3	・防災訓練は毎月行っているが、災害時の保護者様との連携	・災害時に保護者様とどのようにしていくか練習をしていきたい	・保護者様も交えた訓練